

香川県の地震

令和8年（2026年）3月

香川県の地震活動

震央分布図、断面図	・・・	1
地震概況	・・・	2
香川県の地震表（震度1以上）	・・・	2
震度分布図	・・・	3

南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会調査結果

（令和8年（2026年）4月7日）	・・・	4
-------------------	-----	---

地震一口メモ

南海トラフ沿いにおける地殻変動監視の強化について	・・・	5
緊急地震速報等に活用する海底地震観測点の追加について	・・・	5

この資料の震源リスト・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値であり、後日再調査の上修正されることがあります。

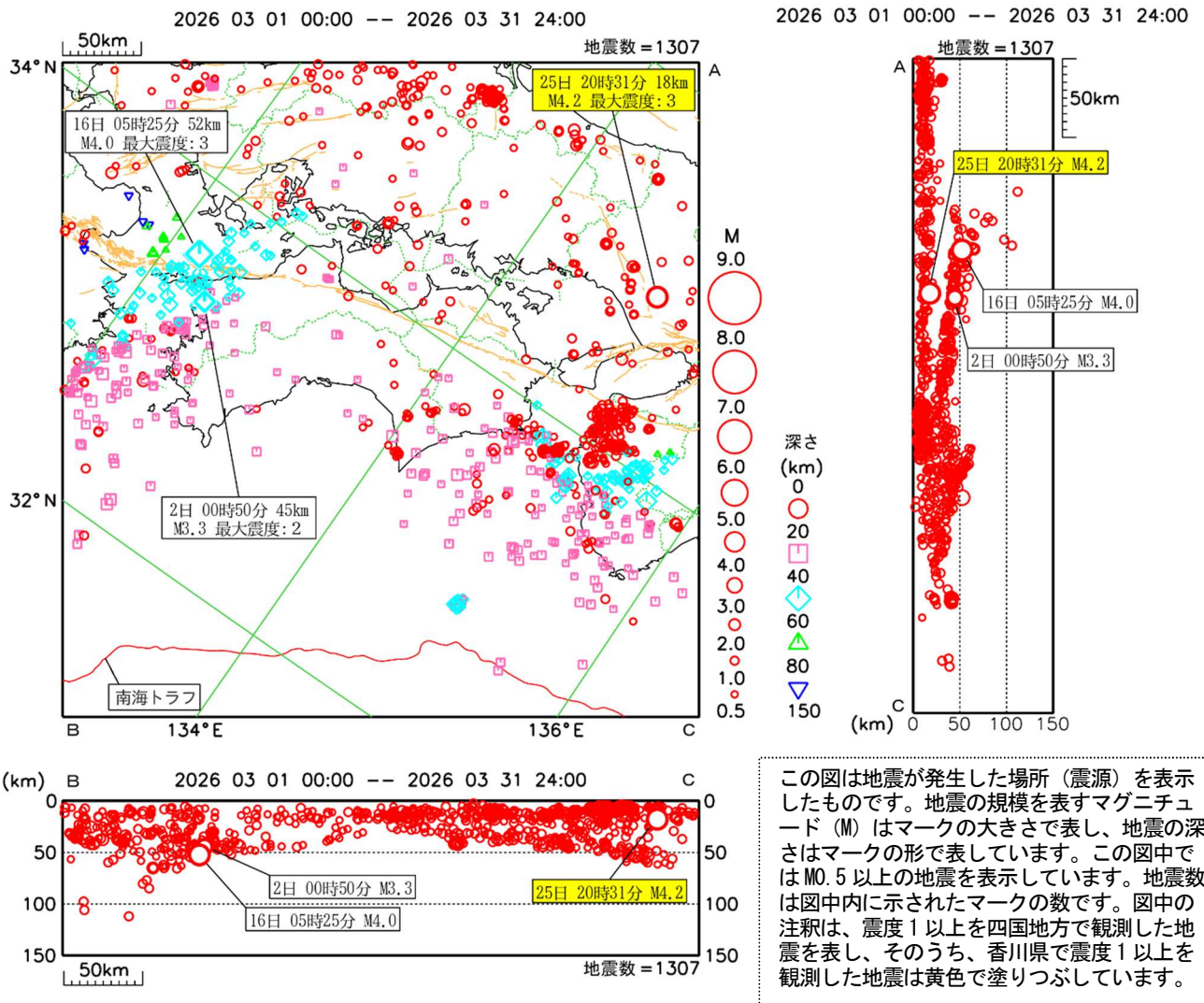
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

高松地方気象台

【香川県の地震活動】

2026年3月

◎震央分布図、断面図



〔左上：震央分布図、右上：A-Cを投影面とした断面図、左下：B-Cを投影面とした断面図〕

◎地震概況

香川県で震度1以上を観測した地震は、次の2回でした（前月は0回）。

1日18時00分 薩摩半島西方沖の地震（深さ124km、M5.4：震央分布図地図範囲外）により、東かがわ市で震度2を観測したほか、高松市・土庄町・さぬき市・小豆島町・丸亀市・観音寺市・多度津町・三豊市・綾川町で震度1を観測しました。この地震では、宮崎県・鹿児島県で震度3を観測したほか、近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度2～1を観測しました。

25日20時31分 兵庫県南東部の地震（深さ18km、M4.2）により、小豆島町で震度2を観測したほか、高松市・東かがわ市・土庄町・三木町・さぬき市・綾川町で震度1を観測しました。この地震では、京都府・兵庫県で震度3を観測したほか、東海・北陸・近畿・中国・四国地方にかけて震度2～1を観測しました。

四国で震度1以上を観測した地震（上記の地震を除く）は、次の2回でした。

2日00時50分 愛媛県南予の地震（深さ45km、M3.3）により、愛媛県宇和島市で震度2を観測したほか、愛媛県で震度1を観測しました。

16日05時25分 伊予灘の地震（深さ52km、M4.0）により、愛媛県伊方町で震度3を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度2～1を観測しました。

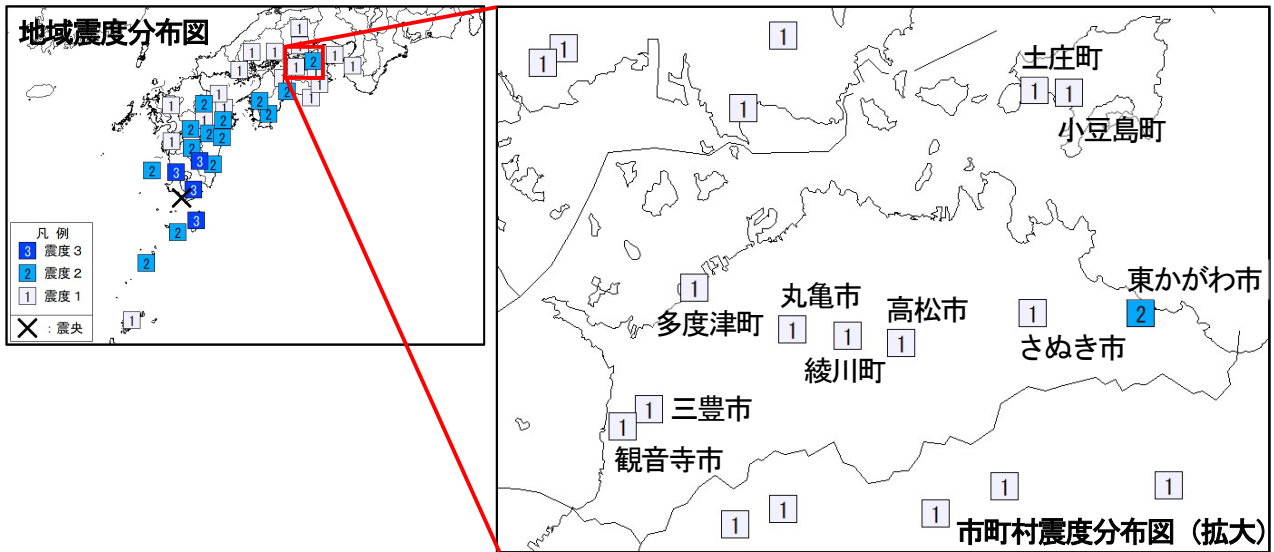
◎香川県の地震表（震度1以上）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード*
2026年03月01日18時00分 香川県 震度2：東かがわ市西村 震度1：高松空港, 高松市扇町*, 高松市塩江町*, 高松市香川町*, 高松市国分寺町* 土庄町淵崎, さぬき市長尾総合公園*, 小豆島町池田*, 丸亀市綾歌町* 観音寺市坂本町, 観音寺市瀬戸町*, 多度津町家中, 三豊市豊中町* 三豊市高瀬町*, 三豊市三野町*, 綾川町山田下*	薩摩半島西方沖	31° 07.1' N	130° 33.7' E	124km	M5.4
2026年03月25日20時31分 香川県 震度2：小豆島町馬木* 震度1：高松市伏石町, 高松市扇町*, 東かがわ市西村, 東かがわ市南野*, 土庄町淵崎 三木町氷上*, さぬき市長尾総合公園*, さぬき市寒川町*, さぬき市津田町* 小豆島町池田*, 小豆島町片城*, 綾川町山田下*	兵庫県南東部	34° 54.1' N	134° 57.5' E	18km	M4.2

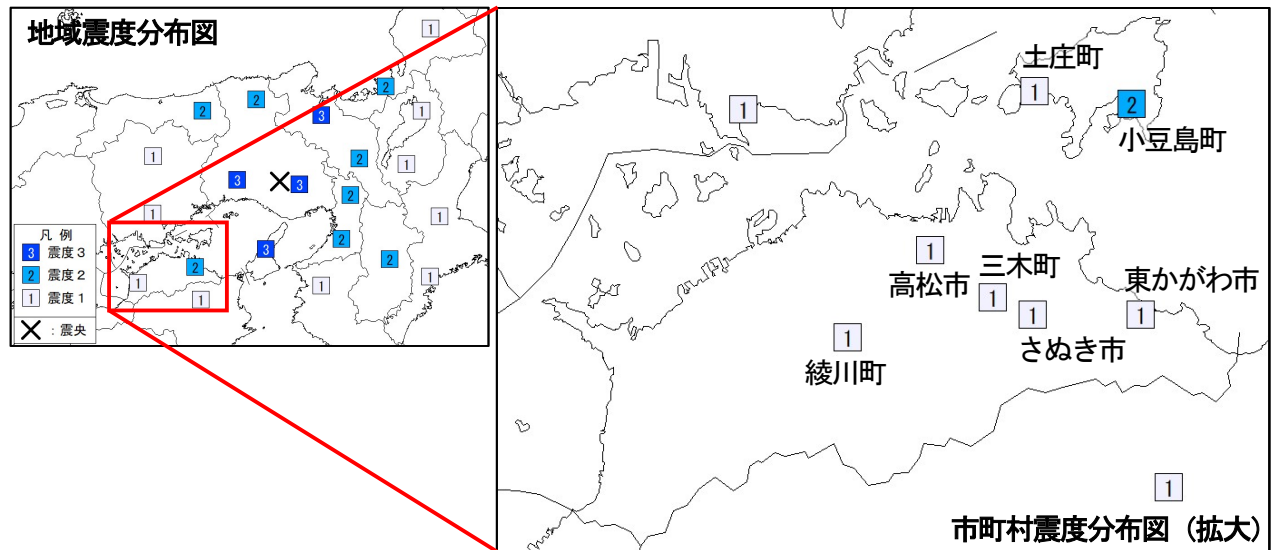
*は気象庁以外の震度観測点

◎震度分布図

2026年03月01日18時00分 薩摩半島西方沖の地震



2026年03月25日20時31分 兵庫県南東部の地震



【南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会調査結果】

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催しています。

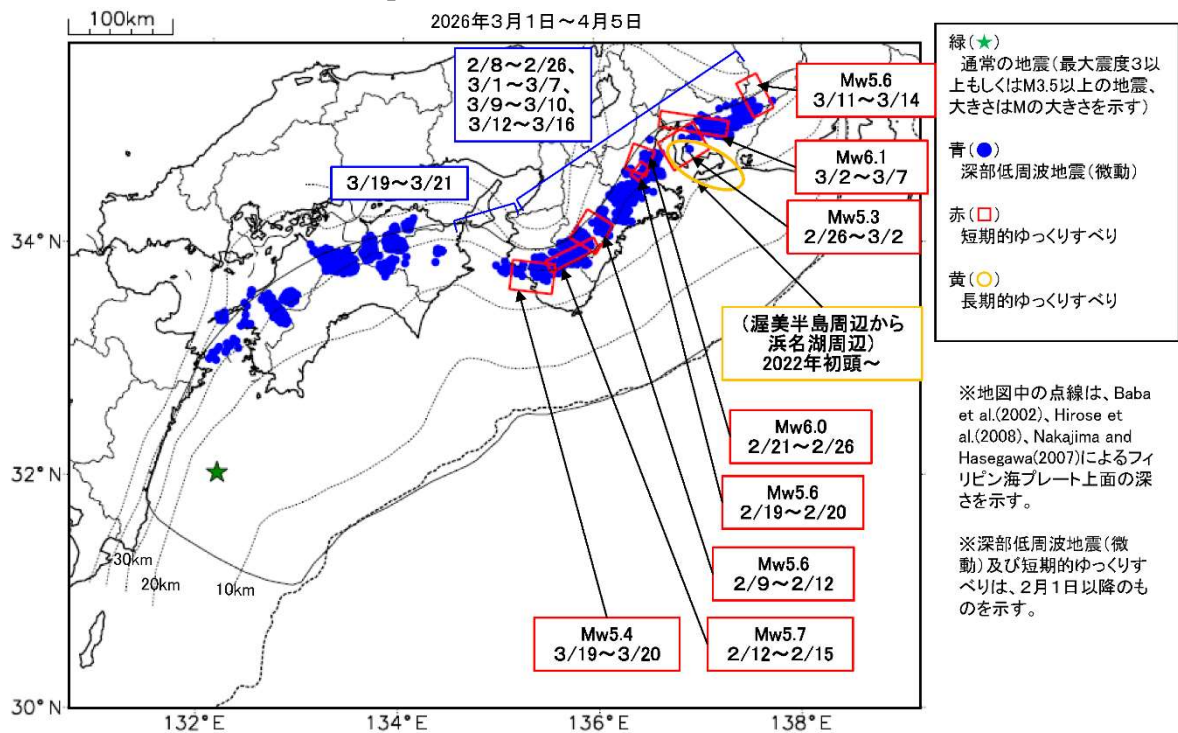
令和8年(2026年)4月7日に公表された評価検討会で評価された調査結果は次のとおりです。

【調査結果 (概要)】

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率は高い(詳細は「南海トラフの地震活動の長期評価(第二版一部改訂)」参照)と評価されており、昭和東南海地震・昭和中南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

【最近の南海トラフ周辺の地殻活動】



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【紀伊半島北部、紀伊半島中部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 【東海、紀伊半島西部】気象庁の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり.....国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

気象庁作成

上図の深部低周波地震(青●)、短期的ゆっくりすべり(赤□)、長期的ゆっくりすべり(黄○)について、これらの現象は、プレート境界の固着状況の変化を示す現象と考えられることから、気象庁は、関係機関の協力も得ながら注意深く監視しています。

なお、詳細は、次の気象庁報道発表資料をご参照ください。

南海トラフ地震関連解説情報について —最近の南海トラフ周辺の地殻活動—

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2604/07a/nt20260407.html>

また、最新の南海トラフ地震に関連する情報は次のページ(URL)をご参照ください。

ホーム>防災情報>南海トラフ地震関連情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/nteg/>

【地震一口メモ】

南海トラフ沿いにおける地殻変動監視の強化について

南海トラフ沿いでは、通常地震よりもはるかに遅い速度でゆっくりとプレート境界がずれ動く「ゆっくりすべり」が発生することがあり、大規模地震の発生に関連性があるものと考えられています。

気象庁ではこれまで、「ゆっくりすべり」の常時監視を気象庁および静岡県が東海地域に設置したひずみ計に加え、国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、産総研）が東海、紀伊半島、四国地方に設置した12地点のデータを用いて行ってきました。今般、産総研が新たに和歌山県、香川県に設置したひずみ計の観測データを、気象庁においてリアルタイムで活用できるようになったことから、令和8年3月10日12時より、これらのデータを南海トラフ沿いにおける「ゆっくりすべり」の常時監視に活用しています。

これにより、南海トラフ沿いにおける「ゆっくりすべり」の検出能力が向上し、その発生を早期に把握できるようになっています。

○新たに常時監視の対象とする産総研のひずみ計

和歌山県	日高川和佐（ひだかがわわさ）
香川県	綾川千疋（あやがわせんびき）

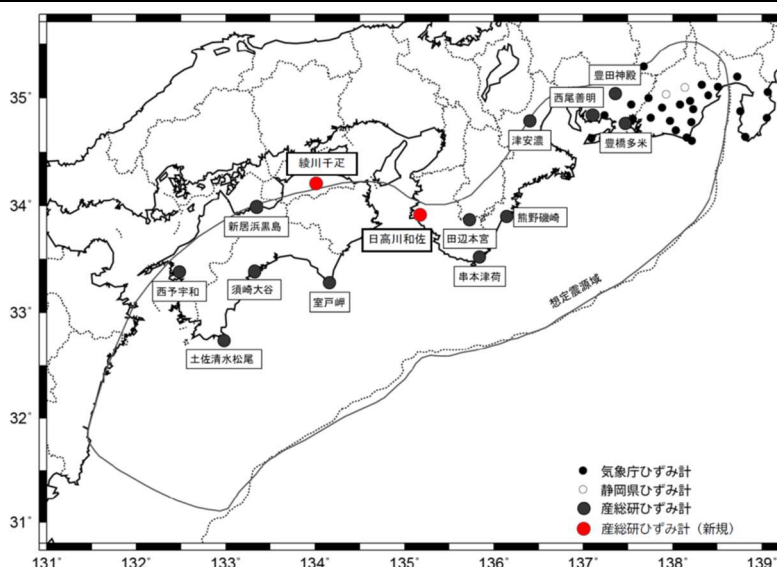


図 南海トラフ沿いのゆっくりすべり監視に用いるひずみ計

緊急地震速報等に活用する海底地震観測点の追加について

気象庁では、海域で発生する地震に対する緊急地震速報の発表の迅速化を図るため、関係機関の協力を得て、海底地震計の観測データの緊急地震速報への活用を進め、令和7年10月15日に「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）沖合システム」の活用を開始しました。今般、「N-net 沿岸システム（18地点）」の地震計についてデータの品質確認等の準備が整ったため、令和8年3月12日12時より緊急地震速報への活用を開始しました。これにより、四国沖から日向灘にかけて発生する地震に対して発表する緊急地震速報（警報）が、最大で6秒程度早まることが期待されます。なお、N-net 沖合システムを含むN-net 全体を活用することで、緊急地震速報（警報）は最大20秒程度早まることが期待されます。

あわせて、海域は地下の構造が陸域と大きく異なるため、海底地震観測点を活用している海域の震源推定に用いる地下構造モデルについて、海域に特化したモデルへと高度化し、緊急地震速報の精度の向上を図りました。また、「N-net 沖合システム・沿岸システム」の地震観測データについて、津波警報（第1報）等で用いる震源の精度向上を図るための活用も新たに開始しています。

報道発表資料

南海トラフ沿いにおける地殻変動監視の強化について https://www.jma.go.jp/jma/press/2603/10a/20260310_nantora_kanshi.html

緊急地震速報等に活用する海底地震観測点の追加について https://www.jma.go.jp/jma/press/2603/06b/20260306_N-net.html